

3 個人研究費による研究一覧

デザイン学部

教員名	研究課題
原 田 昭	・札幌市立大学の外部連携研究環境構築のための研究
吉 田 恵 介	・北海道のオープンガーデンの景観特性について ・北海道の文化景観評価 ・都心の垂直緑化の可能性に関する研究
武 邑 光 裕	・デジタルコンテンツ超流通時代における知的財産管理の手法開発
石 崎 友 紀	・21世紀様式の地域型デザイン製品開発（セミプロダクト、クラフト、福祉機器等の造形デザイン）
上 遠 野 敏	・現代美術創作研究 ・同時代の美術研究 ・日本の美意識研究
齋 藤 利 明	・ビスクドールによる空間演出とコミュニケーションロボットへの応用
酒 井 正 幸	・製品・設備・空間のユニバーサルデザイン化を実現するためのユーザー調査分析、および開発ツール・開発方法論研究
城 間 祥 之	・積層造形向き3D CADデータの作成方法に関する研究
杉 哲 夫	・プロダクトデザイン事例研究 ・デザインマネジメント事例研究 ・デザイナーの職能資格認証研究
田 中 敏 明	・高齢者・障がい者のバランストレーニング ・上肢リハビリのためのコンピュータセラピー ・寒冷地における杖に関する福祉機器開発研究
原 俊 彦	・北海道における少子化：地域出生力低下のシステム・ダイナミック・モデルの構築その2（文部科学省科学研究費基盤研究（C）（2）課題番号15530335、H15-H17年度の続き） ・札幌市の少子化の要因とその特徴（札幌市こども未来局との共同研究） ・年齢別出生率の時系列変化：サーモグラフ化による分析手法の開発 ・ドイツ連邦共和国・第7次家族報告書（2005）：家族政策転換の背景と内容の分析
吉 田 和 夫	・視覚デザイン感性教育におけるコンピュータの活用と将来像 ・デザイン手法としてのDTPの可能性と電子メディアへの展開
張 浦 華	・香りのイメージに関する研究
羽 深 久 夫	・北海道における歴史的建造物の保存・再生・活用 ・米国・東欧・北欧における木造建築の保存・再生・活用 ・世界の高等教育機関における建築教育調査と相互交流
細 谷 多 聞	・既存型生活用具を核とした高度情報環境創出に関する実証型研究
矢 部 和 夫	・湿原景観の保全と再生に関する研究
大 淵 一 博	・PC上で動作する感性評価アプリケーションの開発研究
松 井 美 穂	・20世紀アメリカ南部文学の研究・20世紀アメリカの女性作家によるジェンダー表象の分析
三 谷 篤 史	・のこぎり歯形状表面を有する表面によるマイクロパーツの輸送
片 山 め ぐ み	・都市に住む主婦の地震に対する災害観

看護学部

教員名	研究課題
中村 恵子	・救急・クリティカルケア領域における人材育成に関する研究
河野 總子	・看護職の組織コミットメントと職務満足調査：看護管理者が副院長である施設と看護部長の施設の比較検討 ・看護師集団におけるキャリア・アンカーと組織のキャリア開発支援
坂倉 恵美子	・地域高齢者のソーシャルサポート・ネットワークと医療の関連 ・家族看護学の視点研究：HIV/AIDS感染患者の配偶者（妻）が必要とする支援内容
樋之津 淳子	・病院からみた緑景観が入院生活の快適性に及ぼす効果
松浦 和代	・看護学生および新人看護師の自己決定型学習能力の育成に関する研究
宮崎 みち子	・胎児の生きる権利に関する研究（日本とアメリカに焦点をあてて）
大野 夏代	・国際的に通用する看護職の人材育成 ・病床環境の整備に関する研究 ・指圧・マッサージなど看護技術に関する研究
清水 光子	・ヘルスプロモーションと環境整備
守村 洋	・精神障害者への地域生活支援に関する研究
菊地 ひろみ	・北海道の在宅看護の動向に関する基礎的研究
佐藤 公美子	・占領期における看護改革に関する研究
高室 典子	・母性看護学の学習支援に関する研究
新納 美美	・触法精神看護に携わる看護職員のメンタルヘルスに関する基礎研究
藤井 瑞恵	・糖尿病初期段階の外来患者の自己管理に関する実態調査
星 美和子	・Vulnerability, Self-Transcendence, and Well-being among Japanese Elders
保田 玲子	・地域資源が高齢者の外出行動に及ぼす影響に関する基礎的研究 ・要支援者向生活家電機器のユニバーサルデザインの研究
渡邊 由加利	・妊娠末期にある夫婦の夫婦関係の実態と関連要因の検討：ペアデータの分析
太田 晴美	・災害看護への取り組みを支える要因の分析：災害看護に興味を持った経験のある看護師の動機づけ
神島 滋子	・脳卒中患者の看護実践についての研究
河村 奈美子	・発達段階各期における精神保健（思春期・母子・高齢者）と看護
進藤 ゆかり	・地域高齢者の帯状疱疹後神経痛の生活にかかわる研究 ・医療版音声変換システム開発に向けて ・母乳栄養の確立に向けての地域支援に関する研究 ・積雪寒冷地地域高齢者の健康生活に関する研究
多賀 昌江	・初めて「夫立ち会い分娩」をした夫の分娩時における心理的動向
塚辺 蘭子	・発達段階各期における支援専門職のメンタルヘルスケアおよび、心理社会的側面に関する研究：今年度は主に母子保健活動に関して
照井 レナ	・訪問看護領域で働く看護職の勤務継続意志に関する実態調査研究
福島 眞里	・排泄に障害がある児の発達への影響を分析する：自己導尿をしながら社会生活をおくるということ
松村 寛子	・保健師の育児支援に関する研究

概要

教育活動

研究活動

社会活動

平成19年度入学者選抜結果

附属図書館

役員会、経営審議会
及び教育研究審議会

学内委員会活動

資料